

新人看護職員研修プログラム

目的

1. 看護部で期待される役割を理解し、組織人(社会人)としての自覚と責任を培う
2. 基礎看護技術を安全に、確実に実施できるよう知識と技術を習得する
3. 同期入職者と交流し、仲間意識を共に支え合う

日時	集合研修	部署内研修	部署内の支援と評価
4月	<ul style="list-style-type: none"> ■ 新入職員オリエンテーション ■ 看護部の理念、方針、看護部組織 ■ 看護倫理・患者の尊厳 ■ 個人情報取扱い・守秘義務 ■ 看護部の教育体制 ■ 看護記録・看護必要度(概論) 	オリエンテーション(所属長)	
	<ul style="list-style-type: none"> ■ 医療安全管理 ■ 患者誤認防止策・誤薬防止 ■ 転倒転落防止策 ■ 滅菌物の取扱い ■ 感染予防看護 ■ 薬物療法の看護 ■ 点滴静脈内注射の看護 ■ 静脈採血 ■ 検体の取扱い ■ 針刺し事故防止 ■ 輸血の看護 ■ 輸血中と輸血後の観察 ■ 輸液・シリンジポンプ使用中の看護 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 先輩看護師と一緒に動きながら、一日の流れや実際の看護を学びます。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 学びノートを活用し日々の学びを記録していきます。
5月	<ul style="list-style-type: none"> ■ 患者の全身状態の観察 ■ フィジカルアセスメント ■ 急変時対応 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 看護記録委員会研修 ■ 看護必要度委員会研修 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 5月 ■ 師長面談 ■ 1か月の振り返り ■ 技術チェックリストの確認
6月	<ul style="list-style-type: none"> ■ 多重課題の考え方 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 認知症ケア研修 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 7月 ■ 3か月の振り返り ■ クリニカルラダーの確認 ■ 技術チェックリストの確認
7月	<ul style="list-style-type: none"> ■ リフレッシュ研修 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 褥瘡・排泄対策委員会研修 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 10月 ■ 半年の振り返り ■ クリニカルラダーの確認 ■ 技術チェックリストの確認
9月	<ul style="list-style-type: none"> ■ メンバーシップ研修 	<ul style="list-style-type: none"> ■ フィジカルアセスメント 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 2月 ■ 1年の振り返り ■ クリニカルラダーの確認 ■ 技術チェックリストの確認
11月	<ul style="list-style-type: none"> ■ ナラティブ研修 		
12月	<ul style="list-style-type: none"> ■ フィジカルアセスメント follow up 		
2月			

技術チェックリストに沿って、看護技術知識の習得をサポートします。



救命救急

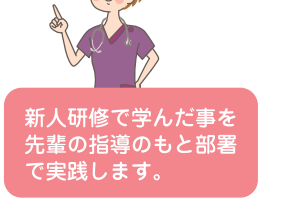


フィジカルアセスメント

先輩看護師と一緒に動きながら、一日の流れや実際の看護を学びます。



学びノートを活用し日々の学びを記録していきます。



新人研修で学んだ事を先輩の指導のもと部署で実践します。

クリニカルラダー制

	レベルⅠ(卒1~2)	レベルⅡ(卒2~3)	レベルⅢ(卒3~5)	レベルⅣ(卒5~8)	レベルⅤ(卒8~)
実践	基本的な看護手順に従い必要に応じて助言を得て看護を実践する	標準的な看護計画に基づき自立して看護を実践する	看護の受け手に合う個別的な看護を実践する	幅広い視野で予測判断を持ち看護を実践する	より複雑な状況に置いてケアの受け手にとって最適な手段を選択しQOLを高めるための看護を実践する
役割	自己の目標を持ち取り組める	後輩の相談役となり先輩との橋渡しができる	状況を判断しリーダー役割が担える	部署内の人材育成に取り組める	部署内の課題解決・目標達成に向けて自ら行動できる
学習	看護師として期待される行動ができる	自己課題を解決するための行動ができる	自己成長を目指し、学習課題を挙げ、取り組める	良好な対人関係の中で他者と関わる事ができる	他者のやる気を導き出す働きかけができる
現人教育	ケーススタディ 気管内挿管 助動 抹消静脈留置針挿入 プリセプター研修	院内留学 リーダーシップ	人材育成	管理基礎 「組織論」 「人材育成」 「看護管理」 「看護と経営」	マネジメント研修

看護部主催：看護必要度評価、対人関係能力、地域包括ケア、看護研究発表会、救急対応研修ほか
病院主催：医療安全、AED、論理、接遇、院内研究発表会、感染対策ほか

※院外研修(看護協会、全国自治体病院協議会、各学会など)もあり

Minamiuonuma Access Map

関越自動車道
浦佐IC 約1時間5分
新湯西IC 約40分

上越新幹線
浦佐駅 約40分
新湯駅 約40分

上越線
浦佐駅 約40分
新湯駅 約40分

上越新幹線 約1時間15分
越後湯沢駅

上越線
浦佐駅 約40分
新湯駅 約40分

浦佐ICから車で5分
浦佐駅から徒歩で約20分

南魚沼市民病院



南魚沼市民病院

〒949-6680 新潟県南魚沼市六日町2643番地1

TEL.025-788-1222

FAX.025-788-1231

南魚沼市民病院

HOME PAGE ▶



就業体験や病院見学は **随時受付中**

お電話またはメールにて、お気軽にお問い合わせください。

CONTACT MAIL ▶



看護師募集

あなたが輝ける場所が **ここ** にある

南魚沼市民病院



MINAMIUONUMA CITY SP... L

一緒に輝く未来を

01

看護師 (1年目)



入職してまだ半年ほどですが、患者さんや家族の声に耳を傾けることを心がけ、日々業務に当たっています。患者さんが笑顔で退院されていく姿を見ることにやりがいを感じています。また、同じ職場には経験豊富な先輩方が多くおり相談しやすく、自分の学びにもつながっています。今後も病院の一員として患者さんや家族に寄り添った看護の提供を心がけていきたいです。

04

看護師 | 手術室 (3年目)

病棟から、手術室へ異動になり9ヶ月がたちました。今は外科、眼科の器械出しを頑張っています。手術室で経験することは新鮮なことばかりで、自分の看護師としての成長のための良い刺激になっています。病棟の看護と比べ、患者さんに関わる時間は短いですが、限られた時間の中で患者さんに寄り添う看護を見つけないと思っています。



05

看護師 | 病棟 (5年目)



急性期の病棟に異動になり2年になりました。手術や退院後の生活などに対する不安が強い患者さんがいるため、訴えを傾聴することにつとめ、不安なく手術を受け、退院できるように頑張っています。市民病院には、急性期から回復期、また退院支援が必要な様々な患者さんがいらっしゃいます。入院だけでなく退院後も不安なく生活できるように多職種と連携することが大切だと思っています。

06

看護師 | 外来 (特定認定看護師)

私は4年前に南魚沼市に移住し、自身の資格を地域医療に活かたく入職しました。現在は皮膚・排泄ケア特定認定看護師として院内で幅広く活動しています。病院もまだまだ伸びしろがあり、新しい風を感じる方達とともに働く事は楽しみです。おいしいお米やお酒、野菜、温泉で癒されながら、患者さんとともに一歩ずつ充実した歩みを進めています。



07

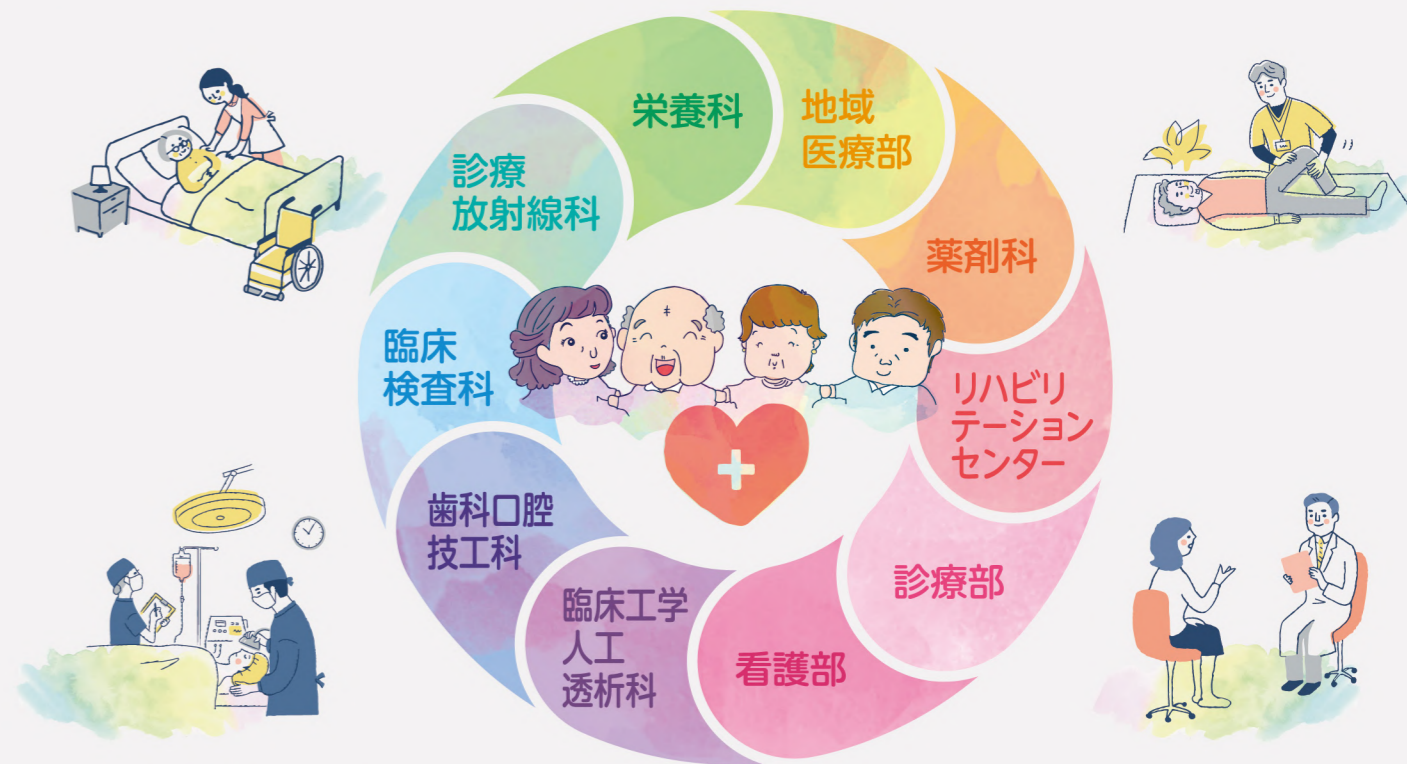
看護師 | 訪問看護ステーション



利用者さん1人1人が「こう生きたい」「こう生活したい」という意見を尊重し、その姿に近づけるように、本人、家族とじっくり向き合うことを大切にしています。安心して在宅で生活するために一歩先のことを見据えてケアを提供し、ご家族へのアドバイスやサポートもしています。心がけていることは、いつも明るく笑顔でいることです。育休明けで異動になりましたが、子育て世代にも働きやすい職場です。

看護部理念

一人ひとりの生き方を共に考え、とぎれのない看護を提供します。



head nurse

看護部長 | 中島 祐子

私たち南魚沼市民病院の看護部は、地域を見つめ、住民のいのち・生活を支えることに、全員一丸となって取り組んでいます。急性期から在宅まで、さまざまな場面で看護のちからを発揮することができます。そして職員同士が顔の見える距離感で、声かけ合い・支え合える環境で安心感があります。そんな自慢の職員に、私自身も支えられています。



看護部概要

- 看護配置：急性期一般10:1、HCU5:1、地域包括ケア13:1、回復期リハ13:1
- 勤務体制：【病棟】2交代制 (12時間夜勤)
【外来・手術室・透析・訪問看護】日勤 (待機、呼び出し体制)
- 看護職員数：看護職員132名、ナースエイド38名

(令和6年11月1日現在)

南魚沼市民病院

03

看護師 (1年目)



入職してから日々多くの知識と技術を学びました。大変ですが、少しずつできることが増え、患者さんからの感謝の言葉にやりがいを感じています。私が所属する病棟は、患者さんご家族が望む在宅復帰に向けて支援する病棟です。患者さんとの日頃の関わりを大切に、その方に合った退院支援や必要な指導を行えるよう知識を身につけることや、多職種との連携を大切にしています。

キラリ！
新人看護師



まぶしいわ！

駒ヶ岳 (2,003m)

中ノ岳 (2,085m)

八海山 (1,778m)

巻機山 (1,967m)